

NEWS RELEASE www.jogmec.go.jp



独立行政法人 エネルギー・金属鉱物資源機構

問合せ先: 備蓄企画部 企画課 原田 TEL: 03-6758-8033
広報担当: 総務部 広報課 柿平 電話: 03-6758-8106

波方国家石油ガス備蓄基地における 国家備蓄石油ガス放出訓練の実施について

JOGMEC(本部: 東京都港区、理事長: 高原一郎)は、2023年10月30日、国から委託を受けて管理している波方国家石油ガス備蓄基地(愛媛県今治市、以下「波方基地」)において、国家備蓄石油ガス放出訓練を実施しました。



DCS 画面による作業内容確認(計器室)

国家備蓄石油ガス放出訓練は、石油ガスの供給途絶や災害時等の緊急時を想定し、国が備蓄する石油ガスを地下岩盤貯槽から隣接基地を経て内航船へ放出するもので、今回の訓練ではプロパン約 230 トンの放出を実施しました。

本訓練は JOGMEC が主催し、波方基地の操業会社である波方ターミナル株式会社が実施主体となり実施しました。波方基地は 2013 年 3 月から操業を開始しており、緊急時の国家備蓄石油ガスの放出を想定した実移送訓練は今回で 6 回目となります。

訓練では、計器室での作業手順や作業内容の説明、DCS(注)画面モニターやプロジェクター等を活用した訓練内容の「見える化」を心がけました。また訓練従事者の指揮・命令系統や役割分担を明確化するなど、訓練レベルの向上に努めました。

当日は訓練従事者の意識も高く、各種作業手順や関連機器設備の作動確認等も本番さながらに実施し、計画どおり無事訓練を終了しました。

JOGMEC は、今回の訓練を通じて、災害時の緊急対応および被害抑制の体制が十分に整っていることを確認しました。引き続き災害時の対応を万全なものとしてまいります。

(注)DCS とは、Distributed Control System(分散制御システム)の略で、各機器にある制御装置をネットワーク上で接続し、相互に通信・監視し合うもの。

■ 波方国家石油ガス備蓄基地の概要

波方基地は、石油ガス備蓄では本邦初となる水封式地下岩盤タンク方式を採用しています。

国家備蓄石油ガスの受け入れについては2016年12月に完了しました。貯蔵容量45万トン、一つの基地としては世界最大規模となっています。

波方国家石油ガス備蓄基地(JOGMECウェブサイト)

(URL) https://www.jogmec.go.jp/about/domestic_008-04.html



■ 訓練の様子



訓練打合せ(本館会議室)



配管の満液確認



内航船着棧中



内航船上での移送数量確認